



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 175 号

R6.9.26

文責 中西 勉



自分の思いを表現することを大切に

昨日、音楽科指導員の服部晃峰先生（六ツ美北中）をお招きして、3 学級が研究授業に臨みました。9 組は国語科「こんなことしたよ」、2 年 1 組は音楽科「リズムをかさねて楽しもう」、1 年 3 組は音楽科「やまびごっこ」の授業を行いました。9 組は、担任が一人一人の思いに寄り添い、相手に伝えたいことを順序良く表現できるように丁寧に指導を進めていたのが印象的でした。2 年 1 組は、3 拍子の「強・弱・弱」のリズムを、子供たちが自分で考えた方法で伸び伸びと表現することができていました。1 年 3 組は、子供たちが「楽しい」「怒った」「悲しい」などの感情を、声と表情と動きを工夫して表現する姿が心に残りました。どの学級も、自分の思いを表現することが大切にされており、本校が目指す個を大切にす教育が着実に進められていることを嬉しく思いました。



▲ 9 組（国語）



▲ 2 年 1 組（音楽）



▲ 1 年 3 組（音楽）



電子黒板を活用した授業

岡崎市内の小学校では、昨年度までに、4 年生以上の学級に電子黒板が配置されました。それに加えて、今年の夏休みには、2 年生と 3 年生の教室にも電子黒板が導入されました。1 年生の教室にも、来年度、設置される予定です。

黒板やテレビ、パソコンなどの機能が盛り込まれた電子黒板は、視覚に訴える資料提示が効果的に行え、大変利用価値の高い ICT 機器です。本校の職員は、積極的にこの電子黒板を使って日々の授業を進めています。今後も電子黒板を有効に活用し、子供たちのよりよい学びを創造していきたいです。



▲ 3 年 1 組（英語活動）



▲ 3 年 3 組（書写）



▲ 4 年 3 組（算数）